

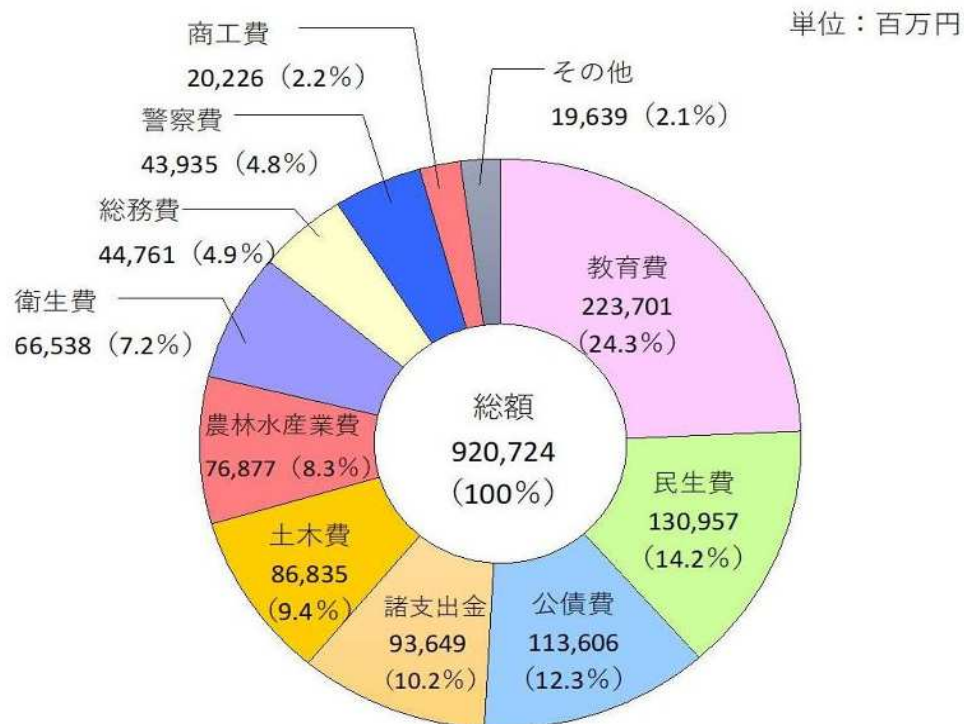
県の財政

県では、本格的な人口減少や少子高齢化の進行、国際情勢の不安定化、生成AIなどのデジタル化の進展などの様々な変化に的確に対応し、活力ある地域社会を形成するため、引き続き「稼ぐ力」の向上やそれらの産業を支える人材の確保・育成、子ども・子育て支援施策の充実・強化など、「かごしま未来創造ビジョン」に掲げた各般の施策を推進することとしています。

県の予算はこのように使われています。

令和8年度一般会計歳出予算(当初)

令和8年度一般会計歳出当初予算の規模は、9,207億2,400万円となり、前年度当初予算に対し、8.0パーセントの増額となりました。

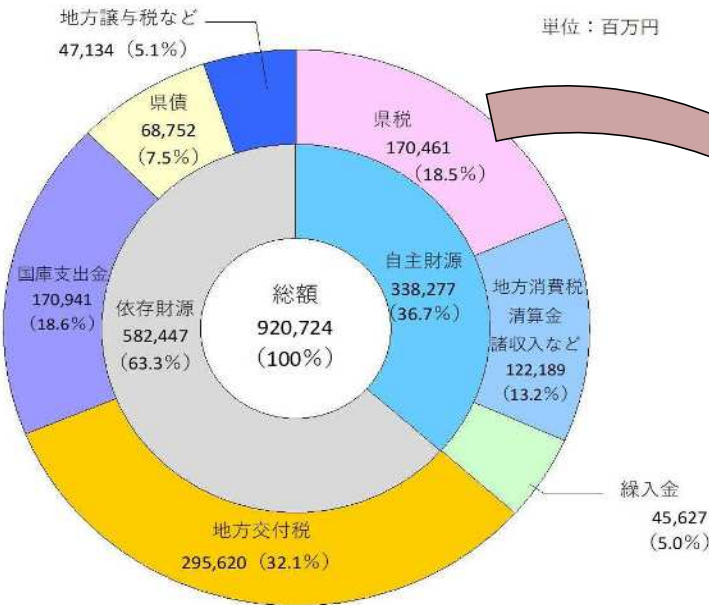


(注) 端数処理のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

県の予算はこのようにまかなわれています。

令和8年度一般会計歳入予算(当初)

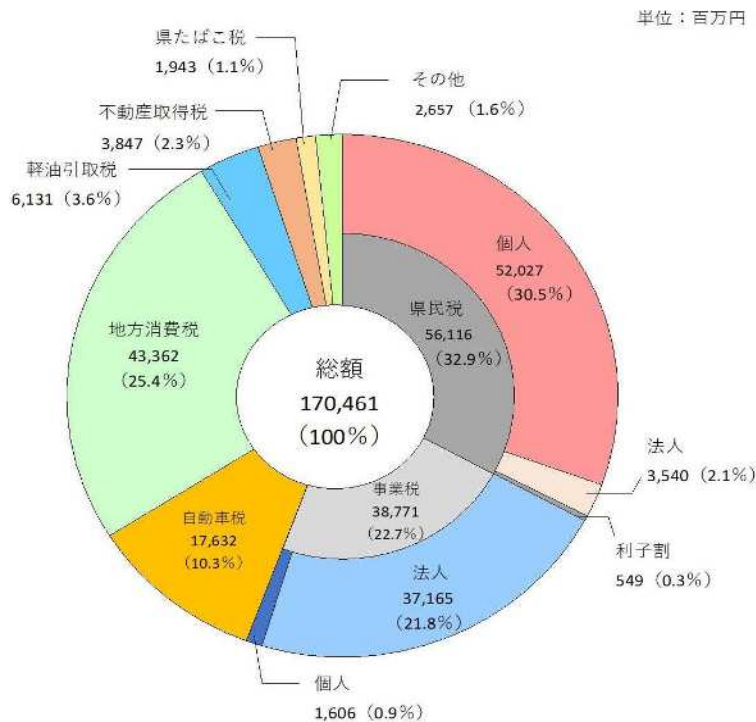
県の仕事にかかる経費は、県税、地方交付税、県債、国庫支出金等でまかなわれています。
令和8年度の鹿児島県の歳入予算額は、9,207億2,400万円で、このうち県民の皆様に納めていただく県税は、1,704億6,100万円となり、これは歳入全体の18.5%を占める県の重要な財源となっています。



(注) 端数処理のため、「自主財源」「依存財源」の構成比は内訳の計と必ずしも一致しない。

令和8年度県税歳入予算(当初)

みなさまに納めていただく県税の収入予算のうち、全体に占める割合が一番大きい税は、個人県民税(520億2,700万円、県税に占める割合30.5%)で、次いで地方消費税(433億6,200万円、同割合25.4%)、法人事業税(371億6,500万円、同割合21.8%)、自動車税(176億3,200万円、同割合10.3%)となっています。



(注) 端数処理のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

豆知識

- 県税**…県民の方等が県に納める税金
- 県債**…県が銀行等から借りのお金(次の年度以降に返すもの)
- 地方交付税**…国の税金の中から一定の決まりに従って県に入ってくるお金
- 国庫支出金**…国が県に交付する、使い道の決められているお金